

ホップ・ステップ



小学生から高校生まで同じ漢字のテストを実施



近いうちに第2回を実施します



12/5 中3生 作図特講

普段の学習風景

いつも小学生、中学生、高校生と一緒に勉強しています



冬期講座のテキスト作成を高校生が手伝ってくれました

生徒のお母さんや卒業生から沢山の差し入れがありました KDSの鈴木君、毎年ミスド みなさんいつも有難うございます



12/29 平成27年の最後の授業が終わってからの掃除を小学生から高校生のみんなが手伝ってくれました 掃除の仕方を見ていると日頃、家で何をやっているのかがよく分かります



掃除が終わって、みんなでジュースを有難うございました

短大生の田中さんと木村さん

15期生の高橋さんも漢字のテストを

釧路町の消防に決まった江南の山角君と1年先輩の道職員の小原君



高専生の姉と専門学校へ進学する工藤姉妹 久しぶりに5期生の田積さん親子

何年ぶりかな、15期生の佐藤君 市立看護の奈々さん12kgも減量だっ

17期生的小林君と富樫君、川北の東屋で蕎麦を

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
休塾	☆理科特講☆			★公立高校出願状況発表★			休塾	☆歴史特講☆					■平常授業開始■						●冬期講座●	◆学力コンクール中一、中二◆	◆学力コンクール中三◆					●冬期講座●				■年末・年始休み■

携帯電話の持ち込み禁止
連絡は塾の電話を使用して下さい。

1月の予定

★新しい年にむかいました！★
「今年も、今年も、今年こそ頑張ります！」
毎年、年の始めは、誰でも今年には目標に向かって頑張ろうという気持ちでスタートすると思います。ところが一年を振り返ってみると、年の始めにやろうとした事が出来ていないことが多くあります。社会に出てからやらなければならない事、学生のとくにやらなければならない事が沢山あります。
今は就職の難しい時代です。学力や学歴が高ければ就職できるという事ではなく、人間力が高ければ企業に採用されません。卒業生を見ていると中学生のとき、高校生のとき、どう頑張ったのかがその後大きく影響しています。中学、高校で人生の方向のほぼ8割は決まります。いま頑張ることが自分の将来につながるのです。頑張るのは今です！

『奥田愛基さん 絶望を抱えながらも、希望を語る』

朝日 DIGITAL フロントランナー 2015.12.19

取材当日の11月、日曜日。待ち合わせ時刻を40分以上過ぎて、東京・代々木上原駅前に現れた。パーカーのポケットに両手を突っ込み、背中を丸めて走っていると、小声で「すみません……」。低血圧で早起きは人の苦手なのだ。

(フロントランナー) 奥田愛基さん 「絶望を抱えながらも、希望を語る」

この青年こそ、今年、おそらく最も世間の注目を集めた大学生。安保法制に抗議し、国会正門前などで大規模デモを率いた学生団体「SEALDs (シールズ)」の中心メンバーだ。

6月から、法案成立の9月19日の明け方まで、毎週金曜日の同じ時間、同じ路上で、仲間と声を上げた。激しい雨の中も、うだる暑さでも。若者の輪は回を重ねるごとに膨らんだ。知識人を引き寄せ、高校生が繁華



街を練り歩き、地方都市に波及した。「政権へ異を唱えたいと思う人が増えてきた時、彼らが「着火剤」の役目を担った」と作家で明治学院大教授の高橋源一郎さんという。

北九州市生まれ。ホームレスの自立を支える活動で知られる牧師の父と、その人たちを家族のように受け入れる

母。幼い頃から、炊き出しの手伝いなどをして育った。だが、**地元の中学でいじめに遭って不登校になる。「自分が自分になるとは？」と独り悩んだ。世間の価値観とかけ離れた家庭にも、地元にも居場所がなかった。自分でネットで調べて、沖縄の離島へ転校した。高校は島根の小さな全寮制へ。テレビも携帯もネットも漫画も禁止という3年間が終わる前日、東日本大震災が起きた。**

被災地支援を始めた父のついでで現地に入り、大学入学後もボランティアに通った。だが当事者ではない自分の立ち位置に悩み、2年の秋、休学。カナダやアイルランドなどをバックパッカーのように旅した。同世代と酒を飲みながら政治や平和を語り、若者が大学の学費値上げや都市開発に反対するデモを目の当たりにした。

そして帰国。2013年12月、特定秘密保護法に反対する学生有志の会「SASP L (サスプル)」を約10人で結成。これが後にSEALDsとなる。

ヒップホップ音楽が流れる車の荷台に立ち、ラップ調に韻を踏むコールや、スマートフォンの画面を読み上げながらの演説など、従来にないスタイリッシュなデモを作り上げ、動画を交えてSNSで拡散、共感を広めた。保守の若手評論家古谷経衡(つねひら)さん(33)は「良く言えば、特別な才能の持ち主。悪く言えば、幼少から自由と民主主義に触れて育った“変人”」とみる。

法案成立目前の9月15日、参院特別委員会の中央公聴会。公述人席の一番端に、金髪を黒く染め直し、借り物のスーツを着て座った。「寝ている人がたくさんおられるが、よろしければ話を聞いていただきたい」。約15分間に及ぶ演説の冒頭、そう釘を刺すと、何人かの政治家たちは苦笑いして姿勢を正した。「何も無い、誰も知らないところから、ひとりで考え、やってきた。だからあなたたちも個人として決断を」と思いをぶつけた。覚悟の上で動く一人ひとりの個人が、社会を変えると信じている。

(文・高橋美佐子 写真・関田航)

『歴史上一番ファンが多い「坂本龍馬」もADHDだった?』

不可能過ぎて誰も思いつきしなかった薩長同盟をまとめ上げた幕末の偉人「坂本龍馬」もADHD、発達障害だったとして、非常に有名です。その理由は坂本龍馬のエピソードを見ればおのずとわかってきます。変わり者、破天荒だったエピソードがとって多く、特に幼少時のエピソードを見るとまさにADHD/ADDの症状にとっても近いと言えます。

袴を自分で履けない・食事はいつもボロボロこぼしながら食べていた・10歳過ぎてもお漏らし・学校の勉強も全くできなかったなどなど、様々なエピソードが沢山出るわ出るわ状態です。

これが本当ならば恐らく本当にADHD、発達障害だったのではないかと思います。とはいっても坂本龍馬が凄いののは現在のADHDの方と同じように頭の回転が速い人が多く、ものすごいひらめきをする事も多かったようで、この坂本龍馬の才能をいち早く見抜いていたのが姉・乙女だったのです。姉・乙女が、いじめられっこだった龍馬を温かく見守り、時には体を張って守ってあげたことで龍馬は自尊心が下がることなく、前向きに人生を開拓していったのです。それが後に幕末の日本を大きく変える歴史の寵児になったのですからすごい事です。

このように、子供のADHDは誰かが理解をしてあげないと、そのままになってしまうのです。しっかりと見守りながらサポートしてあげていけば、症状は軽くなっていくものです。

龍馬の姉・乙女のように見守っていきながらサポートしていくことが大切です。

『2015年 釧路市の中3学力Aテスト(9月)の結果』

昨年9月に実施された中3生の釧路市の各中学校の結果が分かりました。1位の附属中学校は別として、2位の別保中学校と16位の春採中学校とでは平均点の合計の差が43.7点もあります。

特に、15位の大楽毛中学校、16位の春採中学校は昨年の順位も同じです。

また、昨年の4位富原、5位の景雲、7位の美原が10位、9位、11位と大きく順位を下げています。

学科では数学と理科の点数が低いのが目立ちます。

このように釧路市内だけをみても大きな差があります。今の自分の成績に満足することなく、上を目指して勉強することが将来につながります。「なればいい、なりたい」では目標を達成することはできません。「なるんだ」という強い意志が必要です。上を目指す人、人より一歩前に入る積極的な人が必要とされています。

今は理系社会と言われていています。理系の方が就職に有利ということですが。特に男子生徒は数学、理科をしっかり勉強することです。

実際、塾生で高専の卒業生は今年就職が決まったJR東海をはじめ、日立や東芝、日本電気、エプソン、リクシルなどの一流企業、優良企業に勤めています。一方、卒業生の女子は看護師、作業療法士、言語聴覚士、放射線技師、薬剤師、検査技師など医療系へ進む人が多くいます。昨年、湖陵を卒業した阿部さんは理科の先生目指して旭川教育大学へ進学しました。

先日、24歳で介護の仕事から看護師目指して、中1からの勉強をやり直して川越市の看護学校の準看(2年間)に入学した仲村さんから、東京の看護学校(2年間)に行くことが決まったという知らせがありました。看護師になれるのは28歳ですが、やると決めたら出来るという手本です。一度、社会に出てからでもやり直すことはできますが、大変な努力が必要です。いまずる努力の方がずっと楽なのです。

お金だけが人生の価値ではありませんが、豊かで充実した人生を送るためには経済的な裏づけとても重要な要素です。

いま中学生、高校生のみならず、いま出来ること、いまやらなければならない事をしっかりとやるのがとても大切なことです。

『小学生、中学生、高校生 合同で漢字テストを実施』

11月に小学生、中学生、高校生合同で、小6の漢字のテストを実施しました。中学受験用の問題で読み、書きというよりは語彙力の問われる問題で少し難しかったかもしれませんが。満点は95点で、1位の中2の松岡君、中3の諫山さんの90点が最高点でした。高3生は受けていませんが、4位が高1の佐藤さんで7位に小6の福土君、高1の富岡さんと一緒に、19位も小6の菅原君、小学生が健闘しました。

漢字力、語彙力は国語力、日本語力そのものです。すべての教科で必要とされるのが国語力です。

英語力が重要視されていますが、考える力は国語力であり日本語力です。漢字力、語彙力をつけることが出来るのは今しかありません。高校でも毎週のように漢字のテストをやっているようです。文章を読んで理解するには言葉の意味を知らなければなりません。語彙力をつけるように努力してください。近いうち第2回を実施します。

2015年9月実施 総合A学力テスト 釧路市・釧路町 中学校平均点

中学校	国語	数学	社会	理科	英語	合計	昨年の合計	昨年の順位
附属	40.0	34.9	43.0	39.7	44.4	195.8	182.7	1
別保	33.2	25.8	34.7	25.9	34.3	153.9	142.2	3
遠矢	40.8	21.8	35.3	23.6	31.7	153.1	131.9	9
幣舞	36.3	24.3	30.2	30.3	31.3	152.0	132.0	8
北	33.0	25.0	34.0	25.0	33.0	150.0	135.9	6
鳥取	33.0	21.2	32.3	25.1	28.6	140.2	128.5	12
阿寒	33.1	19.7	29.8	24.7	28.6	135.9	150.4	2
共栄	33.3	22.1	27.1	24.5	28.9	135.9	125.3	13
景雲	32.6	21.7	28.5	24.3	28.7	135.8	137.5	5
富原	34.0	22.2	27.1	22.7	27.3	133.2	137.8	4
美原	31.4	17.9	29.4	22.1	27.0	127.8	134.9	7
桜ヶ丘	32.7	21.4	26.5	21.3	25.2	127.2	131.0	10
青陵	31.9	19.5	25.4	19.6	26.8	123.6	115.8	14
鳥取西	31.8	18.3	25.6	20.5	27.0	123.2	130.6	11
大楽毛	29.2	20.2	26.5	18.5	24.6	118.9	113.8	15
春採	29.0	16.3	23.5	16.7	23.8	108.4	106.8	16

第1回小・中・高合同漢字テスト

順位	得点	名前	学校・学年
1	90	松岡 佑弥	富原中2
1	90	諫山 莉奈	附属中3
3	89	長尾 真白	青陵中3
4	88	佐藤 由佳	湖陵高1
5	86	福土 千悠	附属中3
5	86	大坪 由依	江南高2
7	85	福土 太朗	附属小6
7	85	富岡 茉紘	江南高1
9	83	大坪 真依	武修館高2
9	83	田村 舞雪	江南高2
11	82	山上 彩夏	鳥取西中2
12	80	藤田 勇人	富原中1
12	80	椎野 千夏	桜ヶ丘中2
14	79	早川 翔馬	景雲中1
15	78	姉崎 俊子	江南高1
15	78	高橋 沙和	武修館高1
15	78	成瀬 京	富原中3
18	77	坂上 武	美原中3
19	76	菅原 卓誠	富原小6
20	75	富岡 隼	富原中2